

## 七夕飾りを設置しました

本院外来診療棟1階アメニティテラスで令和4年6月13日から7月8日まで七夕飾りを設置しました。夏の風物詩である七夕飾りで季節を感じていただくとともに、笹の葉の緑や、笹の葉がゆれる様子で爽やかさや涼しさを感じていただけたなら幸いです。



## 下肢救済・創傷治療センターの設置について

近年、糖尿病患者の増加に伴い、その合併症である末梢神経障害や下肢の動脈硬化・血流障害から足に潰瘍や壊疽を発生する患者さんが増加しています。このようなキズを放置すると趾(あしゆび)の切断や、もっと進行した場合には膝の上下での切断になることもあります。その治療は非常に難しく、血管や創部、糖尿病の治療などを要し、形成外科、心臓血管外科、循環器内科、リハビリテーション部、栄養部、看護部などの多くの関連部署との連携が必要です。徳島大学病院では足の切断を避けるため、あるいは褥瘡などの治療の難しいキズを治すために令和4年7月1日に下肢救済・創傷治療センターを設置し、円滑な連携を行いながら治療を進めるよう努力しております。このようなキズに関しては、当センターの窓口である形成外科外来にご相談ください。

(下肢救済・創傷治療センター 山下)



## 脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置について

令和4年8月1日に「脳卒中・心臓病等総合支援センター」が設置されました。近年、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が成立し、それを受けて、徳島県においても令和2年10月1日に徳島県循環器病対策推進計画が策定されました。

徳島大学病院は、全国12カ所の脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業にも選定されています。循環器病に関わる各科の連携の元、看護師、リハビリテーション部や患者支援センターが協力して、循環器疾患に関する診療、情報提供、相談事業に取り組んでいく予定です。

(脳卒中・心臓病等総合支援センター 高木)

## 痛みセンターの設置について

令和4年8月1日より「痛みセンター」が設置されました。長引く痛みがあると日常生活が妨げられ、仕事などの社会活動も制限されます。当センターではこのような慢性的痛みで悩んでいる患者さんを対象に、痛みを和らげ、日常生活が送りがよくなることを目標に医師(麻酔科、精神科神経科、整形外科、脳外科、脳神経内科など)、歯科医師(歯科麻酔科、かみあわせ補綴科など)、看護師、公認心理師、理学療法士などが協力して治療とサポートを行います。主な治療法は薬物療法、ブロック注射、心理療法、リハビリテーション療法、手術療法などです。痛みで悩んでいる方はまずご相談ください。

(痛みセンター 高田)



治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、**お気軽にお問い合わせください。**

ご協力  
お願いします。

- 尿路上皮癌
- 肺癌
- 転移性去勢抵抗性前立腺癌
- 慢性線維化性間質性肺疾患
- 腎細胞癌
- 肝細胞癌
- てんかん
- 統合失調症
- 筋層浸潤性膀胱癌
- 間質性膀胱炎
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- 慢性流涎症(唾液過多)
- 多発性骨髄腫
- 心臓リハビリテーションの適応となる心疾患
- 特発性肺線維症
- 潰瘍性大腸炎
- ALS(筋萎縮性側索硬化症)
- ALアミロイドーシス
- 多巣性運動ニューロパチー(MMN)
- 小児2型糖尿病



ちけん君は  
日本医師会治験  
促進センターの  
キャラクターです。

問合せ：総合臨床研究センター  
tel.088-633-9294